

# 選択式問題（単一選択）



従来の試験でも出題されていた形式です。  
選択肢の中から1つ選んで解答します。

イミディエイトウィンドウ内で変数「myValue」の値を表示させたい。  
次の中から間違っているものを1つ選びなさい。

- 1. ! myValue
- 2. ? myValue
- 3. Print myValue
- 4. Debug.Print myValue

# 選択式問題（複数選択）



従来の試験でも出題されていた形式です。  
選択肢の中から指示された数の選択肢を選んで解答します。

セル範囲A1:C3を選択するにはどのように記述すればよいか。  
次の中から正しいものを2つ選びなさい。

- 1. Range("A1:C3").Select
- 2. Range("A1":"C3").Select
- 3. Range("A1, C3").Select
- 4. Range("A1", "C3").Select

# ドロップダウンリスト形式

新しい出題形式です。

Visual Basic Editorで入力候補を選ぶのと似た感覚で、コードをドロップダウンリストから選択します。

次のコードは3枚目のシートの左側に新規シートを挿入するマクロである。  
空欄に入る適切な語句をドロップダウンリストから選びなさい。

```
Sub Sample()  
  Worksheets.Add  :=Sheets(3)  
End Sub
```

リストの中から  
適切な語句を選択します

# クリック形式

新しい出題形式です。  
コード内の特定の行や、画像内の特定の箇所をクリックして解答します。

次のマクロを実行したとき、「発送」列に“OK”と入力されるのはどの行か。  
クリックして選択しなさい。

```
Sub Sample()
  Dim i As Long
  For i = 2 To 8
    If Cells(i, 3).Value = "川崎" Then
      If Cells(i, 4).Value = "あり" Then
        Cells(i, 5).Value = "OK"
      End If
    End If
  Next i
End Sub
```

	A	B	C	D	E	F
1	商品CD	商品名	倉庫名	在庫	発送	
2	S001	ワークデスク	川崎	なし		
3	S002	ミーティングテーブル	船橋	あり		
4	S003	ワークチェア (肘なし)	川崎	なし		
5	S004	ワークチェア (肘付き)	川崎	あり		✓
6	S005	キャビネット	品川	なし		
7	S006	サイドチェスト	品川	あり		
8	S007	パーティション	船橋	あり		

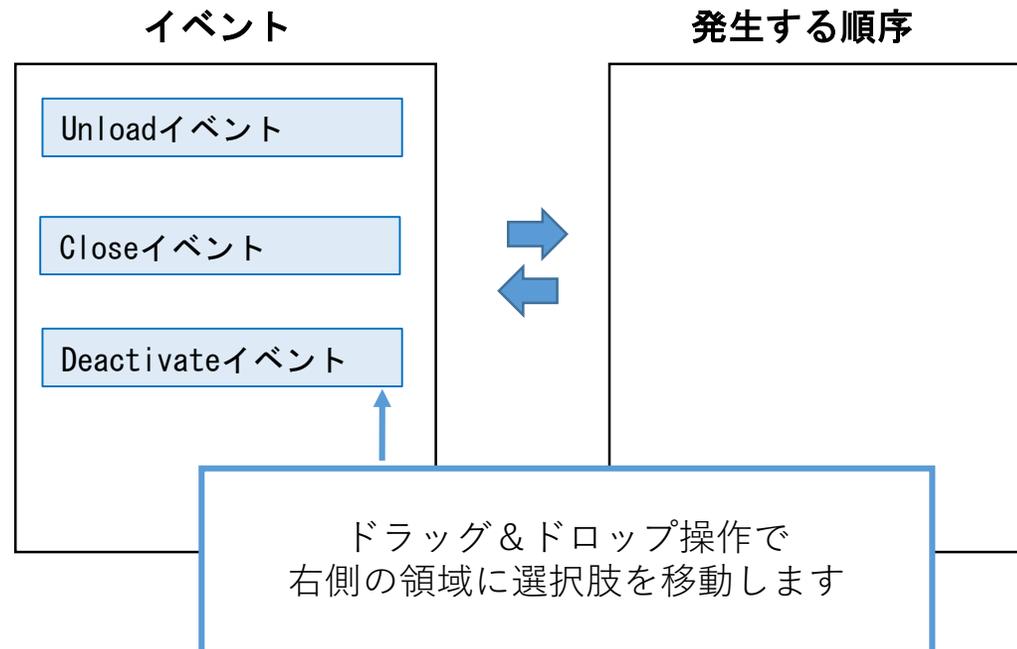
クリック可能な箇所には枠線が表示され、  
選択したものには✓マークがつきます

# ドラッグ&ドロップ形式

新しい出題形式です。

並べ替え問題、マッチング問題では、ドラッグ&ドロップ操作で解答します。

Accessのフォームを閉じるとき、イベントはどの順に発生するか。  
左側のイベントをドラッグして、解答欄に正しい順序で並べなさい。



# 穴埋め記述形式



空欄に入る適切な語句を、テキストボックスに入力します。  
解答欄が空欄の場所に配置されるようになり、解答しやすくなりました。

次のプロシージャはセルA1の値に応じてメッセージを表示するものである。  
セルA1の値が3未満だったら「A」と表示させたい。  
空欄に入る適切な語句を入力しなさい。

```
Sub Sample()  
  Select Case Range("A1").Value  
    Case   
      MsgBox "A"  
    Case 5  
      MsgBox "B"  
    Case 7 To 9  
      MsgBox "C"  
    Case Else  
      MsgBox "該当なし"  
  End Select  
End Sub
```